

報道関係者各位

—川崎市市民ミュージアム 映像ホール 2019年4月の特集上映—

戦後ポーランド映画史における新旧の名作を特集上映！

ポーランド映画祭 in Kawasaki

2019年4月6日(土)より 川崎市市民ミュージアムにて開催！



ポーランド映画祭
in KAWASAKI

2019.4.6(土)ー4.21(日)の土日

川崎市市民ミュージアムでは、4月6日(土)から映像ホールにて特集上映「ポーランド映画祭 in Kawasaki」(全6日間)を開催します。

ポーランドの映画産業は第2次世界大戦による戦災で荒廃しましたが、1950年代半ばからワイダやコンヴィツキ等「ポーランド派」と称される作家が現れ、国際的に高く評価されるようになりました。それに続いてポランスキーやスコリモフスキ等による1960年代の新しい映画は、世界各地で興ったニューウェイブの文脈においても注目され、その後も活躍を続ける数々の映画人を輩出しました。

本特集では、デジタルリマスターで蘇った4つの名作で戦後ポーランド映画史の重要な流れをたどります。また、現在のポーランド映画界を代表する監督のひとりであるマウゴジャタ・シュモフスカの2作品を上映し、戦後ポーランド映画史の過去と、現在の新たな視点をご紹介します。

◆上映作品(全6作品)

『灰とダイヤモンド』(1958年)／『水の中のナイフ』(1962年)／『サルト』(1965年)／『ムーンライティング』(1982年)／『君はひとりじゃない』(2015年)／『顔』(2017年)

PICK UP 『顔』



NOWHERE FILMOTEKA NARODOWA INSTYTUT AUDIOWIZUALNY
TVN KRAKOWSKIE BIURO FESTIWALOWE KINO Ś WIAT PIRAMIDA FILM
DI FACTORY PLATIGE FILMS DREAMSOUND LEŚNODORSKI ŚLUSAREK I
WSPÓLNICY

2017年/カラー/DCP/92分
監督：マウゴジャタ・シュモフスカ

ドイツ国境に近い村の巨大なキリスト像建設現場で働いていたヘヴィメタル好きの青年は、転落事故により顔に大怪我を負ってしまう。彼は移植手術を受けて故郷に戻るが、誰も彼のことがわからない。アイデンティティの喪失や小さなコミュニティにおける偽善を激しい音楽とともに描く。第68回ベルリン国際映画祭コンペティション部門審査員グランプリ受賞。

4月6日(土) 11:00、4月7日(日) 14:00



『灰とダイヤモンド』 © STUDIO FILMOWE "KADR"



『水の中のナイフ』 © 2013 Euro London Films, Ltd. All Rights Reserved.

《開催概要》

ポーランド映画祭 in Kawasaki

日程：2019年4月6日(土)～4月21日(日)の土日 11:00/14:00 (入替制/15分前開場)

料金：1プログラムにつき 一般 600円、65歳以上・大高生 500円、小中学生 400円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

会場：川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール (全自由席/定員 270名)

申込：当日 1F 総合案内で 10:00～15:00 までチケットを販売 (12:00～13:00 は販売休止)

※前売り券はありません。満席になり次第販売を終了します。

※65歳以上・大学生・高校生・中学生、障害者手帳等をお持ちの方は、いずれも証明できるもの(原本)をお持ちください。

- 上映スケジュール詳細は別添のチラシまたは当館 HP (<https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/16322/>) をご確認ください。
- チラシに使用している画像はすべてご提供可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください。

＜川崎市市民ミュージアム 映像ホール＞



開館当初からコレクションしている戦後独立プロダクションの作品や海外作品などの収蔵品を活用し、上映会を定期的で開催。日本の美術館・博物館では数少ない映画部門がある施設として、映画を収集・保存・上映しています。近年では貴重なフィルム上映に加え、2016年には4K対応のデジタルシネマプロジェクターも導入。映画ファンから地元の方まで、心に残る劇場体験をお届けします。

＜川崎市市民ミュージアム 施設概要＞



多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

■住所／〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2 (等々力緑地内)

■開館時間／ 9:30～17:00 (入場は閉館の30分前まで)

■休館日／月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始

■料金／入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。

* 障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。

* 20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス／JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分
「市民ミュージアム前」下車すぐ

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 滝口

TEL：044-754-4500 (休館日を除く 9:30～17:00) FAX：044-754-4533

MAIL：pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP：http://www.kawasaki-museum.jp/

* 指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体